

2010.3.1 (月) 曇り 比叡山 ひとり



馬ヶ背を下ったところ

952 飯室不動近辺・地点① 1042 飯室分岐
② 1105 馬ヶ背③ 1142 神宮寺山⑤ 1212
鉄塔1⑧ 1241 日吉大社



林道からの分岐④



標識のない神宮寺山⑤



鉄塔0 ⑥



大宮林道への標識⑦

きのうはC例会で霊仙山の予定であったが、雨予報で中止となった。体重も増え気味ゆえ、比叡山への散歩を思い立つ。荷物はお茶とGPSとコンデジの3つ。中尾坂を登って下りるつもりが、結局、神宮寺山経由の一周コースとなった。

今回のテーマは1. 飯室分岐②近辺が25000と異なるが、25000コースがあるのか 2.馬ヶ背から杉の巨木を経て、三石岳への道 3. 馬ヶ背の下りコースの状況 4. 神宮寺山山頂はどうか 5. 地点⑦から地点⑧までのルート確認と盛りたくさん。



大宮川を渡る ⑦と⑧の間



鉄塔1 ⑧



浄利結界跡 ⑧

1については日本生命?の慰霊碑の後ろあたりにルートがあるかなと思ったが、はっきりしない。慰霊碑建設に伴いルートを南側に変えたのではないか。

2については記憶違いで見当はずれの場所(本来は馬ヶ背の手前なのに、過ぎた地点できょろきょろ)を探していた。

3は倒木が多く、ほとんど利用されていない様子。先日、地点⑨から牛ヶ平と馬ヶ背を目指したが、倒木が多く断念、よって、③と⑨の間は相当覚悟して進む必要があることを確認。

4の神宮寺山は初めて行った。道らしきものはあるが不明瞭。特に、神宮寺山から鉄塔0への道はないと思っていい。赤テープがところどころあったので通るひとはいるようだ。

5についてはこれまでもトライしたことがあったが、川を渡れないという結論であった。今回は冬場ということで視界がよく、川の両側で赤テープを確認でき、南に渡ることはできたのだが、大宮林道に登るルートを見つけることはできなかった。やくなく、急なガレ場を強引に登って林道にでた。林道にでてから、鉄塔周辺などうろうろして道の探索をしたが、結局わからず。

ということで、収穫は神宮寺山に行ったことと、大宮川の両岸で赤テープを見つけたことの2点。

散歩のつもりがそれなりのコース探索になったからよしとしよう。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

[トップページ（おじさんの山旅4）に戻る](#)